

SSKP

つくしんぼの  
会報誌

# つくつく通信

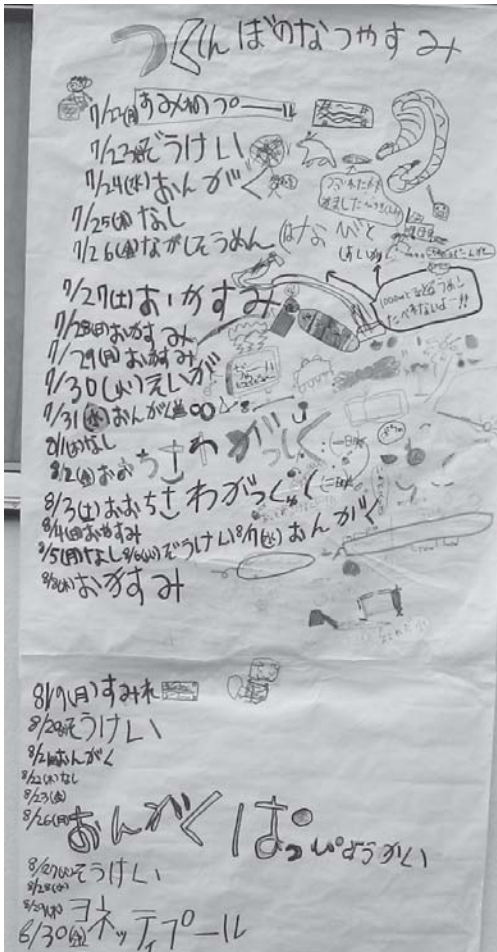
No.60

「つくしんぼ」はハンディのある子どもたちの放課後活動のスペースです

編集～「フリースペースつくしんぼ」 東京都町田市小川1511 TEL/FAX 042(796)8468

## あつ～い夏でした・・・

今年は例年にもましてとっても暑いつくしんぼの夏休みでした。それにもかかわらず、参加した子ども達の数は過去最高!! 後半はみんなちょっとへばったけど.....  
遊んでくださった大勢のボランティアさん、どうもありがとうございました。



かすみちゃん作の夏休み予定表です

### 流しそうめんと夕涼み会(7月26日)

夏休み恒例の流しそうめん。卓上のぐるぐる回る流しそうめんの機械なんかではありません。正真正銘、竹を2つに割って水を流して、そこをゆで立てのそうめんが流れて行くのです。

竹の上流でそうめんを流すかかの子、皆が取りそびれたそうめんを竹の下流でザルに受ける子、それはもう大騒ぎです。

この日はそうめんだけでなく、プチトマトやちくわも流れました。初めての体験に4月に入ったばかりの子どもたちはもちろん、お母さんたちも大喜びでした。

(この日は親子活動だったのです)



流れたのは食べ物だけではありません。なんとピーダマまで流れておりました。

### 大地沢合宿(8月2~3日)

今年の夏の旅行は、はじめての親子別々の活動。ボランティアは法政大学のサークル「PUREPURE」の皆さんにお願いしました。

上級生はいつものように元気いっぱい。でも1年生の何人かは、夜になると家が恋しくなったようで……。



夕飯は定番のカレー。みんなが食べられるメニューとなると、これになるのです。

### みんなの音楽会(8月26日)

今年で3度目の出場になります。新宿セブンシティーで、おじいちゃんおばあちゃん達を目の前に、元気いっぱい演奏&合唱をしてきました。

演目は「パフ」と「アイスクリームのうた」ゲストの春田クンも造形の時間につくった竜を見事に動かしてくれました。



演奏がおわったあとの記念撮影。今年は竜も登場したのです。



今回のキッズタイムは、この4月に中学生になったカスミちゃんです。お母さんにお話していただきました。

中学生になって、ちゃんとやっていけるのだろうか心配でした。いつもわがママを言ったり大泣きをしたりと大変だったから。

小学生だった頃とはまったくちがった生活の中でまたいろんなことを言ったり覚えたりしてほしいと思います。

朝は相変わらずいつも遅く、「まだ来ないよ」「いつ来るの」と言われて困っていましたが、このごろはやっと学校に早く行けるようになってホッとしました。

学校ではときどきわがママなどを言っ先生におこられたりしている時もあるみたいですが、なんとかちゃんとやっているみたいです。

昨年の夏から3人で新しい生活を始め

て、小学校もかわったばかりなのに、もう小学校を卒業、そして中学校へ、カスミにとっては忙しい生活のかわりように少しとまどったと思います。でもカスミはカスミなりに少しずつだけれどもちゃんとやっている(?)んだらうな。

家でもブツブツと何かを言いながらもいろいろと手伝ってくれるし、本当に助かります。

少しですけれどもお姉ちゃんになりました。

これからもがんばってね。



## こどもの国プール(8月29日)

横浜市青葉区にある『こどもの国』。牧場や池、動物園、せせらぎ等遊ぶ物に事欠かない広～い公園です。

この日のお目当ては、プール。チューブのスライダーがあったり、深さのことなるプールがあったりと、いつも行っているすみれプールとは違う雰囲気です。おひさまの光がサンサンとふりそそぐ中で泳ぐ、屋外プールの醍醐味ですね。

大勢のボランティアさんが来てくださり、子どもたちは興奮気味。たっぷり泳い

だあとは、プールから出て、芝生の広場にある木陰の下でお弁当をたべました。



ボランティアのお姉さんたちに囲まれているから、水も恐れありません。



6月から週に2回くらいずつつくしんぼにお手伝いに来ている、いつも姿勢が悪く青色のフレームのメガネをかけていることの多い男です。(笑)

夏休みも無事に終わり、ようやく、ゆうまとゆうき以外の子達にもたまに名前を呼んでもらえるようになり、(ゆうまとゆうき二人は2日目には僕の名前を覚えて呼んでくれたと思います) 子供たちの中の「よく来るけど、よくわからないお兄ちゃん」は卒業できたのでは?とおもっています。(実際は僕のことどう思ってるんだろう.....)

最初につくしんぼにお手伝いに来たとき、あまりにも今まで僕のお手伝いさせてもらった施設と違って驚いたことをおぼえています。

施設といたら、大きな鉄の門に、すべ

での部屋に鍵がついていて、職員は職員だけで固まり、話をしてくれるのはボランティア担当の職員さんだけという状態というのがお決まりでした。(そういうところがすべてとはいいいませんが、多かつたような気がします...)

そのイメージを持ってつくしんぼにきたので、ここと今までお手伝いしてきた施設との違いに圧倒されたことをおぼえています。

どこからどう見ても民家な建物、話をしやすい職員さん達、子供達一人一人に目が届く人数、なにか、ひとつの大きな『家族』のようなそんな居心地の良さを初日から感じました。

今、考えれば僕がつくしんぼにどっぷりつかった(笑)のはつくしんぼに、今までお手伝いしてきた施設では感じることでできなかった、この『家族』を感じることができたからなのではないかとおもいます。

いつか僕もつくしんぼのような『家族』を感じる施設をつくれたら...なんてことを本気で考えたりもします。(笑)

これからもどンドンお手伝いについて、つくしんぼのいいところをいっぱい勉強していきたいとおもいます。



# つくつく通信の裏表紙



バザーの献品のお電話をよく頂くのですが、実のところ、つくしんぼとしては今後バザーをどうしていいか悩んでいる状態です。

問題点はいくつかありまして……。

まず人手の問題。いろいろな事情でバザー等になかなか協力 参加出来ない保護者が増えてきています。準備等は平日の午前中にしか出来ないのので、この時間帯に難しいと、値付け等の準備がまったく進まないのです。

それと場所の問題。以前はつくしんぼの敷地内でバザーを行なっていました。が、前日の準備等で品物が部屋を占領してしまい、放課後活動自体を休みにしてしまうこともありました。それで、東急横の広場を借りて行なうようになったのですが、そこも道路になってしまいました。というわけで、バザーをやる場所に悩んでいるのです。

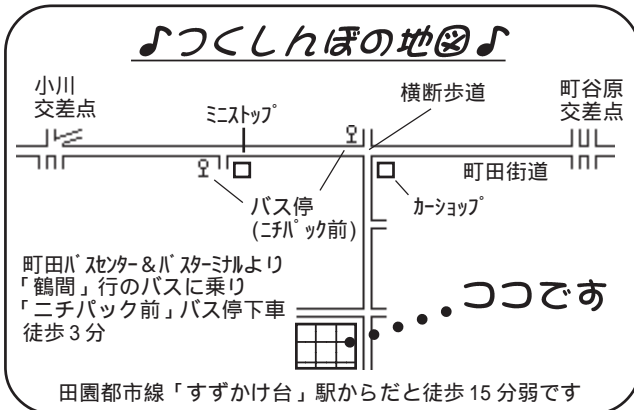
さらに売り上げの問題。100円ショップの影響なので、バザーをやっても売り上げがまったく伸びません。新品のTシャツまで100円で売っている時代です。特に衣類関係は10円~20円でないと全然買って頂けないのです。こうなるともう、ガソリン代の心配までしなければならぬ状態になってしまうわけでした。

ダメ押しとして、ゴミ収集の有料化の問題があります。もしゴミ収集が有料化された場合、バザーを行なうと、売れ残った物の処理代で赤字が出てしまう可能性が大きいのです。

活動の予算が足りないのは相変わらずです。バザー品を用意して下さる方々にも感謝しております。

東急横の広い道路、土日ぐらい歩行者天国にして、バザーをやらせて貰えると嬉しいのですが。

署名運動でもはじめようかな……。(^\_^);



「ささえる会」ご入会・ご更新ありがとうございます  
阿部様、小野様、池田様、天野様、花島様、川岸様、角井様、渡辺様  
永井様、西村様、鈴木様、渡部様、新井様、大久保様、成田様、小林様  
「ボランティア」ご寄付ありがとうございました  
福井様、小林様、高尾様、林様、川本様、三箇山様、青木様、佐藤様、丸尾様、春田様、高橋様、根本様、奈須田様、古川様、三原様、山田様、飯田様、滝沢様、草刈様、相沢様、田木様、泉山様、大福地様、鈴木様、高尾様、三砂様、宇田川様、法政大学ピュアピュアの皆様、  
サイドバイサイド町田ボランティア様  
(7月~8月)

## つくしんぼをささえる会 ご入会・ご更新のお願い

フリースペースつくしんぼはハンディをもつ子ども達の放課後活動の場として活動しています。96年5月に開所し、現在は補助金を頂いていますが、運営面で苦しいのが現状です。

もしよろしかったら「ささえる会」の会員になって頂けませんでしょうか。年会費2000円(一口)をお願いしております。

会員の皆様には、この会報「つくつく通信」を送付させていただきます。よろしく願いできましたら幸いです。

郵便振替口座番号  
00120-7-168283  
加入者口座名称  
フリースペースつくしんぼ